



2026年3月期 第2四半期決算説明会

株式会社SUBARU

取締役常務執行役員 CFO 戸田 真介

2025年11月10日

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

第2四半期累計実績 生産台数・連結完成車販売台数

(千台)

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
米国生産	177	176	-2
国内生産	298	277	-21
生産台数* 合計	475	453	-22

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
連結完成車販売台数 合計	450	473	+23

* トヨタ向けGR86の台数を含む

2026年3月期 第2四半期累計実績をご説明します。

生産台数は、前年同期比2万2千台減の45万3千台となりました。

内訳は、米国生産が前年同期比2千台減、

国内生産は、前年同期比2万1千台減となっております。

バッテリーEVの自社生産に向けて矢島工場で工事を行っており、

8月より1ラインを一時的にシャットダウンしている影響です。

連結販売台数は、前年同期2万3千台増の47万3千台となりました。

第2四半期累計実績 連結完成車販売台数（市場別）

（千台）

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
登録車	44	45	+1
軽自動車	6	7	+1
国内合計	50	52	+2
米国	317	340	+23
カナダ	35	33	-2
欧州	9	10	+1
豪州	21	20	-1
中国	1	1	-0
その他	16	16	+0
海外合計	400	421	+21
合計	450	473	+23

続きまして、市場別の連結販売台数実績です。

市場別では、海外市場での販売台数が増加しました。

うち、主要市場の米国では、クロストレック、アウトバック、およびフォレスターが販売を牽引し、前年同期比2万3千台増の34万台となっております。

第2四半期累計実績 連結業績

(億円)

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
売上収益	22,662	23,857	+1,195
国内	3,122	3,344	+222
海外	19,540	20,513	+973
営業利益	2,220	1,027	-1,193
税引前中間利益	2,210	1,295	-915
親会社の所有者に帰属する 中間利益	1,630	904	-726
為替レート US\$	¥154	¥146	-¥7
EURO	¥164	¥165	+¥1
CAN\$	¥112	¥105	-¥7

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

4

続きまして、連結業績です。

売上収益は、

USドルが約7円の円高に進んだことに伴う減収影響はあったものの、
販売台数の増加や価格構成の改善により、
前年同期比1,195億円増となる2兆3,857億円となりました。

営業利益は、米国における追加関税、円高の影響により、

前年同期比1,193億円減の1,027億円、

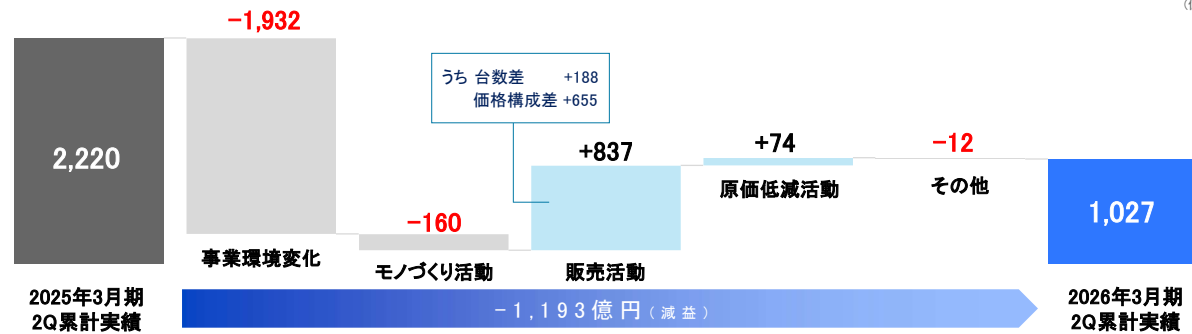
税引前中間利益は915億円減の1,295億円、

親会社の所有者に帰属する中間利益は、726億円減の904億円となりました。

前年実績対比

第2四半期累計実績 営業利益増減要因

(億円)



事業環境変化	-1,932	モノづくり活動	-160	販売活動	+837	原価低減活動	+74	その他	-12
為替影響*	-233	製造固定費	+33	台数差・価格構成差	+843	原価低減	+74	保証修理費	-179
・売上仕入レート差	-320	研究開発費	-193	販売奨励金	-67			その他経費	-24
・未実現利益分	+184			販売関連費	-23			上記以外	+191
・期末日レート差	-97			部品用品	+53				
原材料・市況	-155			自動車その他利益	+31				
米国追加関税影響	-1,544								

*海外向け売上分において、為替レートの変動により影響を受けたものは「売上仕入レート差」と「未実現利益分」。外貨建て引当金残高を円換算評価する際に生じた影響は「期末日レート差」。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

5

続きまして、営業利益の対前年実績 増減要因です。

当社を取り巻く事業環境の変化が大きく、1,932億円減少要因となっております。

円高の進行や原材料・市況の悪化もありましたが、米国での自動車・自動車部品に対する25%の追加関税による1,544億円の減少が大きな要因となりました。

なお、9月16日より自動車関税率が15%に引き下げとなりましたが、在庫の入れ替えタイミングにより、税率引き下げの影響が表れるのは第3四半期からとなります。

これらの事業環境の変化に対し、収益改善に向けた挽回策を実行し、

うち、販売活動では、販売台数の増加、価格構成の改善等により837億円の増加となりました。

なお、米国市場向けの販売奨励金は、需要がボラタイルに変動する中でも抑制に努め、前年同期から変わらず台当たり1,900ドルとなっております。

キャッシュフロー / 手元資金状況

(億円)

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	
営業活動によるCF	2,370	2,904	
投資活動によるCF	-1,559	-1,327	
フリーCF	811	1,577	
財務活動によるCF	-1,257	-777	
現金及び現金同等物の為替影響額	-306	17	
	2025年3月末	2025年9月末	増減
定期預金含む現金及び現金同等物 (A)	15,897	16,290	+394
内、現金及び現金同等物	9,415	10,232	+818
定期預金	6,482	6,058	-424
有利子負債 期末残高* (B)	3,995	4,130	+135
定期預金含むネットキャッシュ(A-B)	11,902	12,160	+259

*リース負債は上記の実績に含んでおりません。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

6

続きまして、キャッシュフローおよび手元資金の状況です。

営業活動によるキャッシュフローは2,904億円、
投資活動によるキャッシュフローは-1,327億円となり、
その結果、フリーキャッシュフローは1,577億円となりました。

定期預金を含む現金及び現金同等物は、前期末に対し394億円増となる1兆6,290億円、
有利子負債残高は、前期末に対し135億円増の4,130億円となりました。
その結果、定期預金を含むネットキャッシュは、
前期末に対し259億円増の1兆2,160億円となっております。

設備投資・減価償却費・研究開発支出

(億円)

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
設備投資 * 1	823	754	-69
減価償却費 * 1	476	473	-2
研究開発支出 * 2	687	740	+54

*1 リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績に含んでおりません。

*2 報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載。

尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。(日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致)

設備投資などの実績については、ご覧の通りです。

以上が、2026年3月期 第2四半期累計実績の説明となります。

なお、2026年3月期 見通しについてですが、各計画値とも前回から変更ありません。

関税影響は、自動車関税のみならず、鉄鋼・アルミ関税などを含めると、その影響範囲は拡大する可能性があり、依然として不透明です。また、8月からスタートしたバッテリーEVの自社生産に向けた工事により、一時的に生産制約が発生、第3四半期以降も継続します。一方、足元では、為替レートが想定よりも円安方向に進んでいる状況です。

第2四半期累計の営業利益実績は1,027億円と堅調に推移しましたが、

第3四半期以降もこれらの外部変化に機動的に対応し、

さらなる収益挽回策の実行を進め、営業利益2,000億円達成に拘っていきます。

株主還元

(円)

	2025年3月期 実績	2026年3月期 前回予想	2026年3月期 今回予想
中間配当金	48	57	57
期末配当金	67	58	58
年間配当金	115	115	115
自己株式取得 *	500億円(上限)	未定	未定

* 2025年12月23日までに取得予定。取得した自己株式は全数消却予定。

株主還元は、DOE3.5%の方針に基づき、配当を行っていきます。

中間配当は、前回予想通り、1株当たり57円となります。

なお、2026年3月期の1株当たり配当は、年間115円予想としています。

次ページ以降は、セグメント情報等の参考情報です。

以上で2026年3月期 第2四半期決算の説明を終わります。

ありがとうございました。

ご参考

- ・ セグメント情報（事業別 / 所在地別）
- ・ 海外売上収益
- ・ 連結財政状態計算書
- ・ 単独販売台数
- ・ 米国子会社業績
- ・ 第2四半期（3カ月）連結業績実績
- ・ 2025年3月期実績及び2026年3月期実績（四半期別）
- ・ 生産台数 / 小売台数 推移
- ・ 2026年3月期 見通し

第2四半期累計実績 事業セグメント情報

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
自動車	22,090	23,235	+1,145	2,216	973	-1,243
航空宇宙	545	595	+50	-26	20	+46
その他	26	26	+0	28	31	+3
消去・全社	-	-	-	3	3	+1
合計	22,662	23,857	+1,195	2,220	1,027	-1,193

自動車事業セグメント 営業利益（管理値）

（億円）

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
新車	1,336	59	-1,277
部品用品	754	790	+35
その他*	125	124	-1
合計	2,216	973	-1,243

* 金融、コネクト、中古車、整備による利益

第2四半期累計実績 所在地別セグメント情報

(億円)

	売上収益			営業利益		
	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
日本	4,485	4,968	+483	1,898	-155	-2,052
北米	17,703	18,354	+651	706	630	-76
その他	474	535	+60	-8	7	+15
消去・全社	-	-	-	-375	545	+920
合計	22,662	23,857	+1,195	2,220	1,027	-1,193

第2四半期累計実績 海外売上収益

(億円)

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
北米	18,026	18,867	+841
欧州	413	466	+53
アジア	188	144	-44
その他	913	1,036	+123
合計	19,540	20,513	+973

連結財政状態計算書

(億円)

	2025年3月末	2025年9月末	増減
資産合計	50,882	52,182	+1,300
流動資産	31,912	32,398	+486
非流動資産	18,970	19,785	+814
負債合計	23,725	24,602	+876
有利子負債	3,995	4,130	+135
資本合計	27,157	27,581	+424
利益剰余金	21,065	21,478	+414
親会社の所有する帰属持分	27,145	27,568	+423
親会社の所有者に帰属する持分比率	53.3%	52.8%	-0.5%
D/Eレシオ	0.15	0.15	+0.00

第2四半期累計実績 単独販売台数

(千台)

	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
国内生産*	298	277	-21
国内売上	54	57	+3
登録車	47	48	+1
軽自動車	7	9	+2
輸出台数	245	223	-22
海外生産用部品	155	164	+9
単独合計売上	455	444	-11

*トヨタ向けGR86の台数を含む

第2四半期累計実績 米国子会社業績

(Million US\$)

SOA *1	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
売上高	10,652	11,709	+1,057
営業利益	265	383	+118
当期純利益	272	368	+96
小売販売台数(千台)	340	307	-33
SIA *2	2025年3月期 2Q累計実績	2026年3月期 2Q累計実績	増減
売上高	5,132	5,140	+8
営業利益	161	-28	-188
当期純利益	148	7	-141
生産台数(千台)	177	176	-2

*1 SOA: Subaru of America Inc. *2 SIA: Subaru of Indiana Automotive, Inc.

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

第2四半期(3ヵ月)実績 連結完成車販売台数(市場別)

(千台)

	2025年3月期 2Q実績	2026年3月期 2Q実績	増減
登録車	23	25	+1
軽自動車	4	4	+0
国内合計	27	29	+2
米国	170	168	-2
カナダ	17	15	-2
欧州	4	5	+2
豪州	12	5	-6
中国	1	1	-0
その他	8	7	-1
海外合計	211	201	-10
合計	238	229	-9

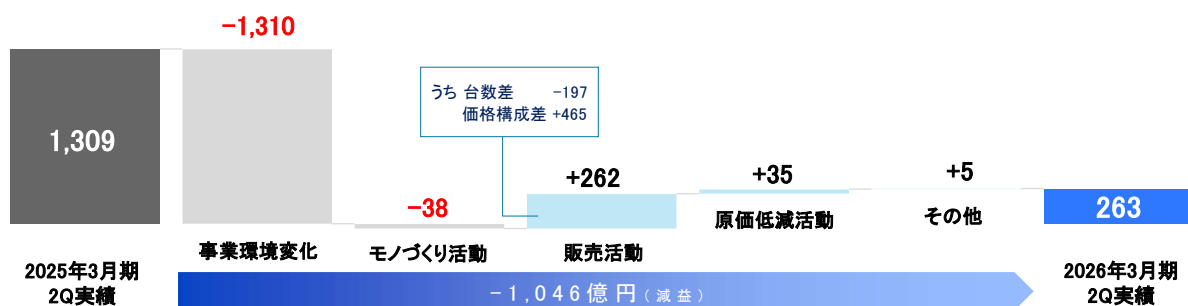
第2四半期(3ヵ月)実績 連結業績

(億円)

	2025年3月期 2Q実績	2026年3月期 2Q実績	増減
売上収益	11,740	11,716	-25
国内	1,619	1,793	+174
海外	10,122	9,923	-199
営業利益	1,309	263	-1,046
税引前四半期利益	1,129	510	-619
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	790	356	-435
為替レート US\$	¥154	¥146	-¥8
EURO	¥165	¥169	+¥5
CAN\$	¥112	¥107	-¥5

第2四半期(3ヵ月)実績 営業利益増減要因

(億円)



事業環境変化	-1,310	モノづくり活動	-38	販売活動	+262	原価低減活動	+35	その他	+5
為替影響*	-309	製造固定費	+42	台数差・価格構成差	+268	原価低減	+35	保証修理費	-7
・売上仕入レート差	+15	研究開発費	-80	販売奨励金	-78			その他経費	+13
・未実現利益分	-45			販売関連費	-13			上記以外	-1
・期末日レート差	-279			部品用品	+84				
原材料・市況	-13			自動車その他利益	+1				
米国追加関税影響	-988								

*海外向け売上分において、為替レートの変動により影響を受けたものは「売上仕入レート差」と「未実現利益分」。外貨建て引当金残高を円換算評価する際に生じた影響は「期末日レート差」。

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

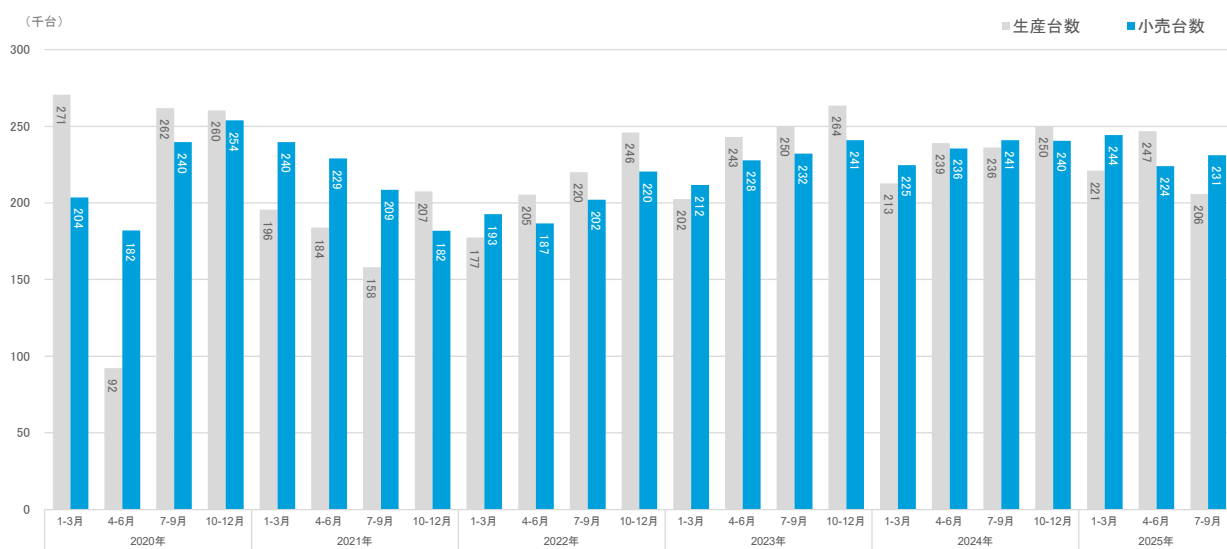
2025年3月期および2026年3月期実績(四半期別)

(億円)

	2025年3月期				2026年3月期	
	1Q実績	2Q実績	3Q実績	4Q実績	1Q実績	2Q実績
連結販売台数(千台)	212	238	258	229	244	229
生産台数*(千台)	239	236	250	221	247	206
売上収益	10,921	11,740	12,702	11,494	12,141	11,716
営業利益	911	1,309	1,472	362	764	263
親会社の所有者に帰属する 四半期利益	840	790	1,544	207	548	356
為替レート US\$	¥153	¥154	¥149	¥154	¥146	¥146

* トヨタ向けGR86の台数を含む

生産台数／小売台数 推移



* 生産台数にはトヨタ向けGR86の台数を含む

<https://www.subaru.co.jp/ir/>

■生産・連結販売台数（前回計画から変更なし）

生産台数	: 90万台
連結販売台数	: 92万台

■売上収益・利益（前回計画から変更なし）

売上収益	: 4兆5,800億円
営業利益	: 2,000億円
税引前利益	: 2,300億円
親会社の所有者に帰属する 当期利益	: 1,600億円

※為替レート前提145円/US\$

■設備投資・減価償却費・研究開発支出（前回計画から変更なし）

設備投資* ₁	: 2,500億円
減価償却費* ₁	: 1,000億円
研究開発支出* ₂	: 1,600億円

*₁ リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は含まず。

*₂ 対象期間中に発生する研究開発活動に係る支出額。尚、IFRSでは当該支出のうち資産性の認められる一部の支出を無形資産として計上し、見積耐用年数に基づき償却するため、連結損益計算書上の「研究開発費」と異なります。（日本基準における連結損益計算書上の研究開発費と一致）



本資料に記載されている計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、現在入手可能な情報、予測に基づいた仮定、および判断であり、様々なリスクや不確実性を含みます。将来における当社の実際の業績は、当社を取り巻く経済情勢、需要や為替レートの変動などにより、これらと異なる結果となる場合がございます。投資に関する最終決定は、上記の点を踏まえ、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願いいたします。本資料に掲載された情報に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社および各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承ください。